

JIS

め が ね レ ン チ

Ⓜ JIS B 4632 : 1998
(2003 確認)
(2008 確認)

平成 10 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

著作権法により無断での複製、転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は、工業標準化法に基づいて、日本工業標準調査会の審議を経て、通商産業大臣が改正した日本工業規格である。これによってJIS B 4632-1994は改正され、この規格に置き換えられる。

今回の改正では、日本工業規格と国際規格との整合を図ることに重点を置き、対応国際規格の技術的内容を変更することなく採用し附属書に規定した。さらに、国際規格の差異を必要最小限とするため、旧JISの内容の一部を改正し、本体に規定した。

また、JIS Z 8301(規格票の様式)が1996年7月に改正されたのに伴い、これに従って規格票の様式も変更した。

JIS B 4632には、次に示す附属書がある。

附属書(規定) I形めがねレンチ

主 務 大 臣：通商産業大臣 制定：昭和 29. 1. 30 改正：平成 10. 3. 20

官 報 公 示：平成 10. 3. 20

原案作成協力者：財団法人 日本規格協会

審 議 部 会：日本工業標準調査会 機械要素部会 (部会長 大園 成夫)

この規格についての意見又は質問は、工業技術院標準部機械規格課 (☎100-8921 東京都千代田区霞が関1丁目3-1) へ連絡してください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第15条の規定によって、少なくとも5年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

JIS 規格ご利用者各位

この規格票には、旧 JIS マーク表示制度による旧 JIS マーク(㊿)が付されており、これは、旧制度に基づき JIS マーク表示の対象として指定された品目であることを示しておりましたが、平成 20 年 10 月 1 日からは新 JIS マーク表示制度となり、指定品目制度は廃止されております。

平成 20 年 10 月 1 日

(財) 日本規格協会

白 紙



Offset wrenches

序文 この規格は、備考に示す国際規格を元に、本体には、従来、日本工業規格で規定していた種類・等級とこれらの形状・寸法、品質、検査、製品の呼び方及び表示を規定し、附属書には、対応国際規格を翻訳し、技術的内容を変更することなく規定した日本工業規格であるが、対応国際規格にはない規定項目(外観、検査、製品の呼び方及び表示)を日本工業規格として追加している。

なお、附属書のうち、点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格にない事項である。

備考 この規格の対応国際規格を、次に示す。

ISO/DIS 691 : 1996, Assembly tools for screws and nuts—Wrench and socket openings—Tolerances for general use

ISO 1085 : 1986, Assembly tools for screws and nuts—Double-ended wrenches—Size pairing

ISO 1703 : 1983, Assembly tools for screws and nuts—Nomenclature

ISO 1711 : 1975, Hand operated wrenches and sockets—Technical specifications

ISO 3318 : 1990, Assembly tools for screws and nuts—Double-headed open-ended wrenches, double-headed ring wrenches and combination wrenches—Maximum widths of heads

ISO 10103 : 1990, Assembly tools for screws and nuts—Double-headed, flat and offset, box wrenches

ISO 10104 : 1990, Assembly tools for screws and nuts—Double-headed, deep offset and modified offset, box wrenches

1. 適用範囲 この規格は、ボルト、ナットの組付け又はその取外しに用いる十二角めがねレンチ(以下、レンチという。)について規定する。

2. 引用規格 次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。

これらの引用規格のうちで、発行年を付記してあるものは、記載の年の版だけがこの規格の規定を構成するものであって、その後の改正版・追補には適用しない。

JIS B 1002 : 1985 二面幅の寸法

3. 種類 レンチの種類は、柄部の角度によって、15°、45°及び60°の3種類とし、さらに、長さによって長形及び短形の2種類とする。

4. 形状及び寸法 レンチの形状、二面幅許容差、組合せ方及び寸法は、次のとおりである。

a) レンチの形状は、図1によるのがよい。

b) レンチの二面幅の許容差は表1により、組合せ方及び寸法は表2による。